

知的財産講演会

会員限定
無料

自社のポテンシャル

を引き出す知財活動とは

2024年3月25日(月)

15:00~16:30

名古屋商工会議所 5階 会議室BC

健康にアイデアを
meiji 知財を通して消費者に
伝えるmeijiらしさ

技術革新、グローバル化が進む中で、ビジネス戦略の一環として、知財の重要性が増しています。

大正5年に創業の明治では、2021年「たけのこの里」の立体商標が特例として登録され、メディア、SNS等で大きな話題を呼びました。誰もが知る商品であっても、新しい流れを生み出していくためには知財戦略がなくてはなりません。

他業界で30年以上知財業務に携わってきた講師が、どのように企業に埋もれていた知財を事業、経営に生かす方向に転回してきたか、またそれをどう評価・報告することで経営陣に知財に対する認識の変革を迫ったか、お話しいただきます。

定員 80名（先着順）

申込 右の二次元コードからアクセスし、
フォームよりお申込ください。



主催 一般社団法人愛知県発明協会 名古屋商工会議所

問合先 一般社団法人愛知県発明協会
(名古屋商工会議所 産業振興部内)

TEL : 052-223-5640
MAIL : chizai@nagoya-cci.or.jp

講師

坂元 孝至

明治ホールディングス株式会社
エグゼクティブフェロー 知財戦略部長



1985年、旭化成工業株式会社（現、旭化成株式会社）入社。2年間、医薬品研究開発に従事後、特許部に異動。その後、一環して知財業務全般に従事。米国特許法律事務所駐在中に米国特許弁理士資格を取得。その後、株式会社明治に転職し、知財戦略部長に就任。2023年4月から現職。